



〔2021. 9. 30〕発行

学校法人 帯広葵学園

ピッカピカの泥だんご♪

所長 柴田 裕

音更十勝における新型コロナウイルス感染者が減少する中、北海道の緊急事態宣言期限が終了することになりましたが、この間、へき地保育所においては感染者も出ておらず、これも保護者の皆様のご理解とご協力によるものと深く感謝いたします。

10月以降も引き続き、感染予防対策につきましてよろしくお願ひいたします。

保育所自体の事業は、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置などにより計画どおり進んでおりませんが、今後の感染状況などを見ながら事業を進めてまいります。

帯広葵学園では、毎年、年長児が卒園記念として「光る泥だんご」を製作しています。

例年であれば、3所の年長児が西中音更に集合し製作していましたが、今年は新型コロナウイルスの感染防止のため、9月22日が西中音更、27日は東士狩、28日に南中音更でそれぞれ開催し、緑陽台認定こども園の丸山さんの指導を受けながら一生懸命磨いた結果、10個のピッカピカの泥だんごが出来上がりました。



泥だんごは、音更町立図書館で10月6日（水）午前10時から10月15日（金）午後4時までの間、帯広葵学園全体で製作した泥だんごと一緒に展示しますのでご覧ください。